

## 大阪港埠頭株式会社の概要

### 目次

1 沿革

2 概要

3 事業

4 組織

(1) 役員

(2) 組織および社員

5 施設の概要

## 1 沿革

阪神外貿埠頭公団の設立から現在の大阪港埠頭株式会社に至るまでの沿革は次のとおりである。

昭 42.10.20	阪神外貿埠頭公団の設立
昭 47. 1.22	財団法人大阪フェリー埠頭公社の設立
昭 56. 4.25	「外貿埠頭公団の解散及び業務の承継に関する法律」公布
昭 56.12.25	財団法人大阪フェリー埠頭公社を財団法人大阪港埠頭公社に改組
昭 57. 3. 1	財団法人大阪港埠頭公社が運輸大臣から指定法人の指定を受ける
昭 57. 3.31	阪神外貿埠頭公団の解散 財団法人大阪港埠頭公社は阪神外貿埠頭公団の大阪港における外貿埠頭業務を承継
平 18. 5.17	「特定外貿埠頭の管理運営に関する法律」公布
平 19. 4. 1	財団法人大阪港埠頭公社が、財団法人大阪港開発技術協会の解散に伴い一部業務を引き継ぐ
平 22. 8. 6	阪神港が国土交通省から国際コンテナ戦略港湾の選定を受ける
平 22.10.15	大阪港埠頭株式会社の設立
平 23. 3.31	「港湾法及び特定外貿埠頭の管理運営に関する法律の一部を改正する法律」公布
平 23. 4. 1	大阪港埠頭株式会社が「特定外貿埠頭の管理運営に関する法律」に基づき、国土交通大臣の指定を受ける 財団法人大阪港埠頭公社は大阪港埠頭株式会社に業務を承継し解散
平 24.10.17	大阪港埠頭株式会社が港湾法の規定に基づき、国土交通大臣から特例港湾運営会社の指定を受ける
平 26.10.1	神戸港埠頭株式会社との共同新設分割により阪神国際港湾株式会社を設立

## 2 概要

- (1) 名称 大阪港埠頭株式会社
- (2) 所在地 大阪市住之江区南港北2丁目1番10号
- (3) 資本金 160億3,500万円（大阪市100%）

## 3 事業

当会社は、次の事業を行うことを目的とする。

- (1) 外貿埠頭及びフェリー埠頭等の建設、賃貸及び管理運営
- (2) 外貿埠頭及びフェリー埠頭等の円滑な利用を確保するために必要な施設の建設、賃貸及び管理運営
- (3) コンテナ蔵置施設等物流施設の建設、賃貸及び管理運営
- (4) 港湾施設の設計、施工、施工監理及び管理運営
- (5) 公共施設及びこれらに準ずる施設等の維持管理及び運営
- (6) 港湾振興に寄与する集荷・集客促進事業の実施及び支援
- (7) 損害保険代理業及び自動車損害賠償保障法に基づく保険代理業
- (8) 飲食店及び日用品の販売を主たる目的とする店舗の経営
- (9) 各種イベント、展示会の企画及び開催並びに入場券の販売
- (10) 出版物の企画、発行及び販売
- (11) 港湾振興及び港湾施設の強化に寄与するための調査・研究
- (12) 前各号に附帯関連する一切の事業

## 4 組織

### (1) 役員

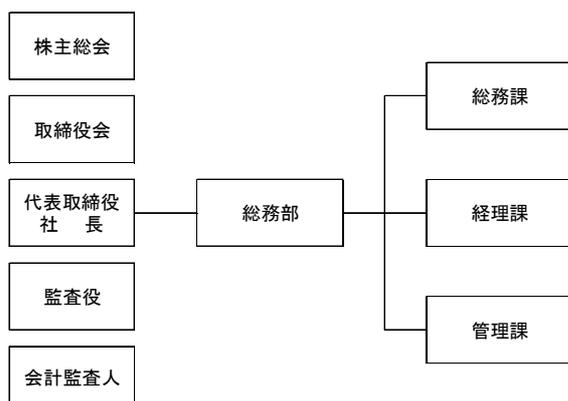
当社役員は、次のとおりである。

(平成30年6月28日現在)

役職名	氏名
代表取締役社長	樋口真一
取締役	小林正美
取締役	西村健
監査役	田丸真章

### (2) 組織および社員

(組織)



(社員数) (平成30年4月1日現在)

役員・社員		7名
内 訳	役員(常勤)	1名
	社員	6名

## 5 施設の概要

### コンテナターミナル

(平成31年1月現在)

バース名	C-1	C-2	C-3	C-4	C-8		C-9		C-11	C-10	C-12
利用者	(株)辰巳商會	(株)商船三井	(株)辰巳商會	(株)辰巳商會	川崎汽船(株)	(株)上組	三菱倉庫(株)	三井倉庫港運株	エバーグリーンライン	葵洲コンテナターミナル(株)	葵洲コンテナターミナル(株)
ターミナル・オペレーター	(株)辰巳商會	商船港運(株)	(株)辰巳商會	(株)辰巳商會	日東物流株(株)上組		三菱倉庫(株)	三井倉庫港運株	(株)辰巳商會	(株)辰巳商會 (株)住友倉庫 (株)日新 三菱倉庫株 (株)上組 山九株 近畿港運株	
航路	東南アジア 中国	東南アジア 中国	豪州	韓国 東南アジア 中国	豪州、中国 東南アジア		豪州、韓国 東南アジア、中国		北米 東南アジア 中国、豪州	東南アジア 中国、豪州、韓国	
運航会社	ONE Sinotrans	ONE Sinotrans	OOCL	OOCL HASCOSinokor Nam-Sung Pan Con Pan Ocean Heung-A Dongjin KMTC Dong Young	ONE SITC Sinotrans COSCO Ningbo Ocean		WAN HAI YANG MING Interasia CK LINE SM LINE		EVERGREEN	MAERSK, ONE, SITC, APL, MSC, Cheng Lie, COSCO, T.S.Lines, Jin Jiang, TCLC, CCL, STM, JI ZHOU, ANL, ASL, EAS, CAMERLLIA LINE, Hapag-Lloyd, HEDE, DBR	
岸壁	-13.5m 350m	-13.5m 350m	-13.5m 350m	-13.5m 350m	-14.0m 350m		-13.0m 350m		-15.0m 350m	-15.0m 350m	-16.0m 650m
埠頭 総面積	104,152㎡	105,044㎡	104,610㎡	119,999㎡	126,062㎡		129,959㎡		175,000㎡	165,800㎡	214,176㎡
リーファー コンセント	378個 (440V)	324個 (440V)	108個 (440V) 84個 (220V)	120個 (440V)	264個 (440V)		288個 (440V)		420個 (440V)	240個 (440V)	198個 (440V)
クレーン	台数 定格荷重 アウトリーチ										
	2基— 40.0t (16列)	2基— 40.6t (17列)	2基— 40.6t (17列)	2基— 40.6t (17列)	計3基 2基—※40.0t (17列) ※ツインスプレッダ 使用時:50.0t 1基—40.6t (17列)		2基—※40.6t (17列) ※ツインスプレッダ 使用時:50.0t		2基— 40.6t (18列)	3基— 40.6t (18列)	3基— 40.6t (18列)

### 国際フェリーターミナル

バース名	KF-1		KF-2
延長	450m		
水深	-10.0m		
航路	上海航路		釜山航路
船社	上海フェリー	日中国際フェリー	サンスターライン
便数	1便/週	1便/2週	3便/週(フェリー)、1便/週(カーゴ)

## ライナーバース

(平成30年2月現在)

バース名	L-1		L-2	L-3	L-4※	L-5	L-6		L-7		
利用者	鴻池運輸 (株)	(株) 住友倉庫	(株)日新	(株)上組	(株) 辰巳商會	山九(株)	澁澤倉庫 (株)	三菱倉庫 (株)	日本通運 (株)	藤原運輸 (株)	月星海運 (株)
岸壁延長	200m		200m	200m	250m	250m	230m		230m		
岸壁水深	-10.0m		-10.0m	-10.0m	-10.0m	-10.0m	-10.0m		-10.0m		
ヤード 総面積	18,000㎡		18,000㎡	18,000㎡	18,955㎡	18,955㎡	18,501㎡		18,505㎡		
上屋面積	5,568㎡		5,568㎡	5,568㎡	6,952㎡	6,952㎡	5,560㎡		5,560㎡		
航路	台湾 ニュージーランド		(不定期)	ニュージーランド 中国 韓国	北米・南米	—	北中米、中東		東南アジア、中国、台湾		
運航会社	GEARBULK-POOL LIMITED KONOIKE LINE		(不定期)	スワイヤー SHIPPING (不定期)	サガウエルコ G2 OCEAN	—	東興海運		月星海運、NS ユナイテッド海運 関西ライン、大港海運 (不定期)		

※L 4は岸壁のみ管理運営

## 大阪港総合流通センター

供用開始	1992 (平成4) 年
敷地面積	1号棟 31,900㎡、2号棟 32,950㎡ 合計 64,850㎡
建物寸法	1号棟 244.11m×51m、2号棟 262.21m×51m
荷役設備	垂直搬送機 1号棟 8基、2号棟 10基
利用者	大阪港総合流通センター株式会社
機能	荷捌き、保管、配送、流通加工、情報処理、展示

## フェリーターミナル

(平成31年1月現在)

バース名	大阪南港フェリーターミナル						大阪南港コスモフェリーターミナル 愛称：さんふらわあターミナル (大阪)	
	F-1	F-2	F-3	F-4	F-5	F-6	R-3・4・5	
運航船社	(株)名門大洋フェリー	—	四国開発フェリー(株)	(株)名門大洋フェリー	—	—	(株)フェリーさんふらわあ	
航路	新門司	—	東予	新門司	—	—	志布志	別府
便数	1便/日	—	1便/日	1便/日	—	—	1便/日	1便/日
トラック ※	146台	—	175台	180台	—	—	175台	120台
乗用車※	105台	—	45台	100台	—	—	140台	100台
旅客※	713名	—	519名	877名	—	—	782名	710名
距離	458km	—	240km	458km	—	—	583km	425km

※車両積載台数・旅客定員数は、就航船によって変動。トラック積載台数は、F-1は12m換算、その他は8m換算